

「メッシュガイシ」を活用した複合柵によるイノシシ侵入防止対策

1 取組の背景

- 津山地域では、イノシシの侵入防止対策としてワイヤーメッシュ柵（以下、WM柵）や電気柵が普及しています。しかし、農作物に執着したイノシシは、WM柵の裾部分や柵と柵の継ぎ目から侵入し、深刻な食害や枝の折損被害を引き起こすことがあります。
- そこで、既存のWM柵に「メッシュガイシ」を用いて柵線を追加した、複合柵による侵入防止対策の実証を行いました。

メッシュガイシ

WM柵に取り付けることで、柵線を追加できる資材

利点 設置が簡単、かつ電気柵の支柱が不要なため草刈りが楽！



設置されたメッシュガイシ

2 実証内容(設置方法) ※WM柵設置済みほ場

① メッシュガイシの設置（4mごとに1個が目安）

- ・ 地上から40cm程度の位置（WM柵の目合いの大きさが変わる位置※）にメッシュガイシを取り付ける。

※WM柵をよじ登って、大きい目合いを通り抜けられる中小型獣類の侵入も防げる。

② 柵線の設置

- ・ メッシュガイシに柵線を通す。
- ・ 柵線がWM柵等に接触して漏電していないか確認する。（漏電箇所にはメッシュガイシを追加したり、ガイシを曲げて角度を調節して、柵等との接触を回避する）

特に曲面や角は要チェック！

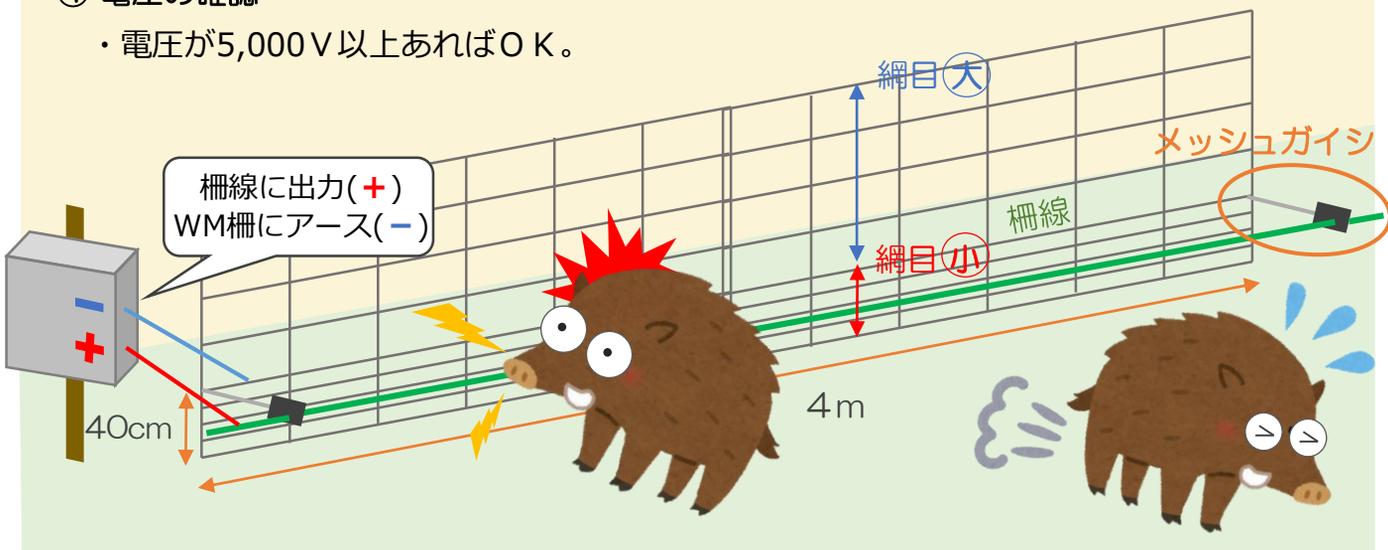


③ 電源装置の設置

- ・ 柵線に出力（+）、WM柵にアース（-）を接続する。

④ 電圧の確認

- ・ 電圧が5,000V以上あればOK。



設置前の確認事項

★ WM柵がほ場を囲うように設置されていますか？

はい

いいえ

WM柵のみで隙間なく、ほ場を囲ってみましょう。
(被害が発生する場合は柵線の追加を検討)

以下の設置要件を満たすことを確認してから、電気柵を追加しましょう！

- WM柵の外周に「メッシュガイシ」を設置できる空間がある。
- WM柵の外周は十分に草刈りができている。 ※設置後も草刈りは必要
- 「メッシュガイシ」を設置する際、周囲に柵線と接触するような障害物はない。

3 設置資材(10a、外周140m)

※WM柵設置済みの場合

(参考価格：税込)

| 資材名 | 規格 | 単価① (円) | 数量② (個) | 小計①×② (円) |
|-------------|--------------------|------------|------------|--------------|
| 電源装置 | ソーラーパネル付属 | 55,000 | 1 | 55,000 |
| 柵線 | ポリワイヤー丸線 200m巻き | 4,950 | 1 | 4,950 |
| メッシュガイシR200 | 50個/袋 | 8,239 | 1 | 8,239 |
| ゲートハンドル | 大型 | 583 | 1 | 583 |
| 緊張具 | 2個入り | 492 | 1 | 492 |
| 危険表示板 | 1枚 | 462 | 2 | 924 |
| 資材費合計 | | | | 70,188 |

※従来の電気柵設置に要する費用：¥84,774 /10a

4 対策結果の概要

被害果房数 約 **10房** ※

【令和5年度：約750房（WM柵のみ設置）】

※設置期間中にイノシシに侵入された形跡がなかったことから、被害はカラスか中小型獣類によるものと考えられる。



WM柵を破壊するイノシシ
※メッシュガイシ設置前